



AI vs. 人



体験活動が導いてくれること 園長 永野俊也

今月は、園便りらしからぬタイトルから入りました。要は、どんなにAIが発達しても、子どもたちが自然体験から得られる経験は、AIに置き換えることはできないというお話です。

私自身幼少期を振り返っても、鹿屋の人里離れた野山で遊んだ経験が、生涯にわたって、様々なことへチャレンジする元となっている気がします。お腹がすいたら、カヤやニッキの根を掘り噛んだり、山へ分け入りアケビや山いちごを探したり。その調子で小学校へ入学し、校長室前のサルビアの花を全部むしって蜜を吸い、大目玉をくらう等々、失敗もしながら様々な感性が磨かれた気がします。

大人になり、朝日の写真を撮りに雪山へ夜行で登山する。カヤックで海峡横断を行う等も、死なないための準備と経験、そして直観力は幼少期からの積み上げであり、AIではどうすることもできません。そんなことを思い返すきっかけとなったのは、1冊の本でした。南薩で認定こども園を経営しているところが、「これ読んでみて」と渡してくれた本が「**もりのようちえん冒険学校**」～自然体験で生きる意欲と賢さを～でした。著者の中能孝則（なかよくたかのり）さんは、甕島出身とありました。甕島の自然環境が育ててくれた教育の力を、現代社会に問うている。そして大切に育てることと、自然の中で育てること。相反するようで同義であることを伝えてくれていると思いました。その中能さんが、近日里で講演をする機会があると知りました。私たちが当たり前のように接している甕島の自然が、実はとても奥深い教育素材であることを発見できる機会になる気がします。興味があられる方は、参加されてみてはいかがでしょうか。



保育参観・たこあげ



1月21日（火）は保育参観でみなと公園にたこあげをしに行きました。ご家族も来てくださり、一緒にたこあげを楽しみました。高く、高く揚がった凼。中には高く揚がりすぎて飛んでいってしまった凼も…。無事手元に返ってきて、楽しい時間が過ごせました。



入学体験に行きました

1月28日（火）里小学校に行つて1・2年生と一緒にゲームをしました。学校探検もして、入学に期待いっぱいの子長兄です。

幼稚園に鬼が来た！

2月3日（月）一日遅れの節分で里小学校鬼が来ました！今年の鬼は「かわいい鬼だった！」と。心の中の鬼も、退治できたことでしょう。



体験入園

1月31日（金）新入園児体験入園及び説明会が行われました。一緒に手を引いてままごとをしたりおもちゃで遊んだりして、優しいお兄さんお姉さんぶりを発揮していました。4月の入園が楽しみです。

3月の行事予定

- 3日（月） ひなまつり会・お別れ会
お集まり会
- 5日（水） 春の火災予防呼びかけ
- 6日（木） 卒園式予行
- 7日（金） お別れ遠足
- 19日（水） 第52回卒園式
- 21日（金） 修了式・新年度用品販売

